

松島架橋早期建設に向けたこれまでの活動実績

年度	取り組み
昭和53	・国・県への要望活動開始
昭和54	・町に対し松島地区住民から架橋の早期実現を求める署名陳情
昭和63	・松島大橋建設促進期成会が大瀬戸町、外海町によって発足
平成 7	・松島架橋早期建設促進期成会が1市7町(長崎市・琴海町・西彼町・西海町・大島町・崎戸町・外海町・大瀬戸町)により発足
平成16	・松島架橋早期建設促進期成会解散
平成17	・西海市発足 ・市として国・県へ要望活動 ※平成22年度まで実施
平成23	・松島地区で松島架橋をテーマに車座トーク(市長との懇談会)を開催 ・松島架橋の早期実現に関する要望署名(574名分)を市長へ提出 ・期成会設立総会 ～西海市松島架橋早期建設期成会設立～ ・長崎県知事等への要望活動 ※現在まで毎年実施 ・啓発用看板の設置(西海市役所庁舎及び松島離島住民センター) ・自民党高市政調会長への要望
平成25	・中央要望活動(自民党3支部との合同要望)
平成26	・松島架橋をテーマとした「こども絵画コンテスト」開催※現在まで毎年実施 ・道路整備促進期成同盟会長崎県地方連絡協議会へ加入 ・松島架橋早期建設に向けた総決起集会開催 ※令和元年度まで実施
平成27	・道路整備促進期成同盟会全国協議会「第36回通常総会」及び「命と暮らしを守る道づくり全国大会」参加 ・西海大鍋まつり会場において普及・啓発活動実施 ※令和元年度まで実施
平成30	・西海交通バス松島架橋早期建設推進啓発用ラッピング作成
令和 4	・ぎゅぎゅと西海フェスにおいて、普及・啓発活動を実施 ・松島架橋PR動画を作成し、YouTubeにて公開

松島について



西海市大瀬戸町松島は、本土から最短距離800mの位置にあり、面積6.37km²、周囲16km、人口395人(R5.2月末現在)あまりの島で、炭鉱遺構や捕鯨関連の史跡、美しい夕日が見られるスポットなど魅力ある地域資源を有しております。

また、100万kWの石炭専焼の松島火力発電所が昭和56年に建設されて以降、西海市を支える産業として、地域経済の発展に大きく貢献し、エネルギー供給基地として重要な役割を担っています。



松島大橋(仮称)完成予想図

松島架橋

実現させよう！
安心と活力をつなぐ



架橋の効果

いつでもいけるように!

現在は、船の運航がない時間帯は本土に渡ることができませんが、架橋により、船の待ち時間や欠航を気にすることがなくなり、通勤、通学、日常の買い物などの日常生活がとても便利になります。

救急医療や災害時も安心・安全!

船が運航していない夜間は船をチャーターする必要があり、搬送に時間がかかってしまいます。架橋により夜間救急を利用することができるようになります。

また、災害時も孤立することがなくなり、避難所の開設、災害復旧など迅速な災害対応が可能となります。

産業の活性化!

松島には100万キロワットの火力発電所があります。架橋により、発電所に携わる企業の従業員の通勤のほか、運搬や作業用の車両がいつでも通行が可能となり、移動の利便性が向上します。

また、「桜坂」や「日本一小さな公園」といった、観光スポットへ訪れる観光客の増加が見込まれます。



松島架橋早期実現を願う 松島のこえ

荒天時の出産や急患発生時など非常に不安である。松島架橋は、2060年人口30,000人(西海市人口ビジョン)を達成するためにも必要なこと。本土の皆さん、市民の皆さんの知恵を貸してもらいたい。指示があれば、いつでも一致団結して動く。今やらないと後悔だけが残る。そうならないよう皆さん協力してほしい。
平成28年6月 60代男性



母親は医者にみせることなく亡くなった。そのとき松島に橋がかかっていたら、延命したのではないかと。死に目にあえたのではないかと。本当に残念でならない。船が欠航することも多く、目の前にあって帰ることができない。こんなに悔しいことはない。橋がかかっていたら、長崎、佐世保は十分に通勤圏である。松島は美しく、歴史遺産もある、こうしたものを活用した地域づくりをやっていかないといけない。日本有数の電源開発の火力発電所が松島にあるのだから、橋をかける意味は十分にあると思う。
平成27年 60代男性



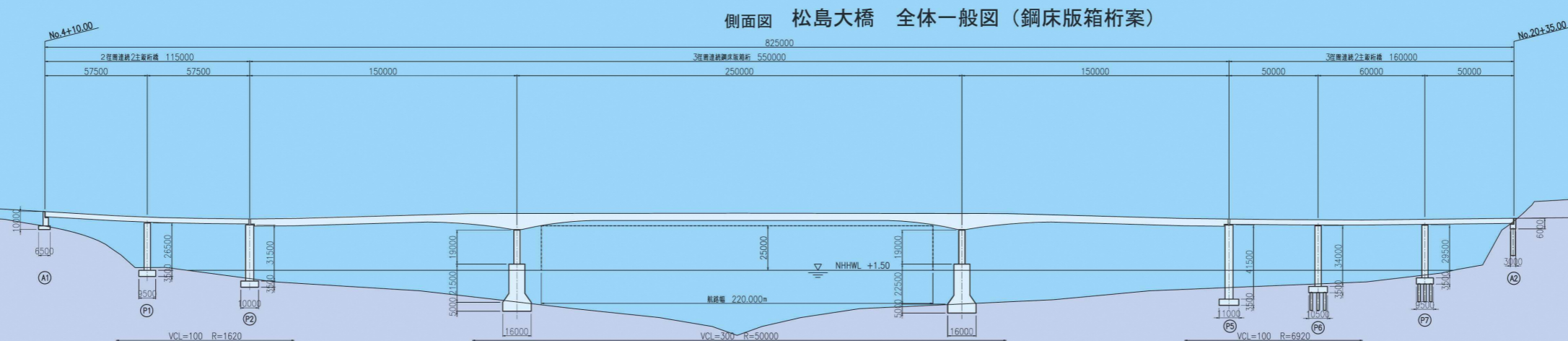
若者代表として架橋の実現を求めるメリットを挙げたいと思います。
①救急医療体制の確立 ②教育環境の向上
③人口減少対策
市民の皆さん、火力発電所は西海市の財政に貢献しています。立地した松島の状況を知っていただき、力を貸してほしいです。架橋の実現が西海市の発展につながるとわかっていただけると信じています。
平成27年2月 10代男性



島暮らしが不便と感じるようになったのは、子供が生まれてから。船が台風で欠航時に初めて子供が発熱し不安な日々を過ごしました。橋が架かっていれば、不安な気持ちにならなかったと思います。子供も増えると思います。買いたい物をすぐに買いに行けない不便さ、また買い物に行っても船の時間が気になる大変さがあります。瀬戸の棧橋から駐車場まで少し距離があるので、子供3人連れて荷物を持って乗船するのが大変です。家の横まで車で行けたら良いと毎回思います。学校で何かあってもすぐに行けないので少し不安であります。子供達のためにも橋を架けて欲しいです。松島の方は、やさしい人ばかりで安心して生活ができます。しかし大量に買物し毎回船に乗るのが大変です。橋があると車で行き来ができ交流が増えると思います。船に乗り過ごす次の便まで1時間以上かかることがあります。小さい頃から松島に住んでおり、出かける時は、船の時間を気にしながら、暮らしてきました。出産時は冬場だったので船の欠航や深夜に産気づいたらどうしようとても不安でした。小学校が統廃合になり、瀬戸に通わなければならなくなりました。島から学校に通うのが大変で島から引越す人もいるかもしれません。大瀬戸小学校でたくさんの友達ができ、良い面もありますが、通学のためにも橋を架けて欲しいです。島の生活を楽みつつ、島民の急病や怪我のときには、深夜でもすぐに対応できる生活になれば、最高に住みやすい島になると思います。
平成30年8月 20代から30代女性 4名



松島大橋(仮称) 完成予想図



橋の形は **3径間連続鋼床版箱桁橋**

橋梁部分の延長は **825m**

※この図面は概算工事費を算出するために作成されたもので、実際の施工の際には変更されることもあります。